

フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行所:中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>

新外来棟のご案内

新築工事が終わりました



産婦人科部長 加藤 千豊

約5年間の増改築工事も終わり、ようやく新しいろうさい病院のスタートとなりました。

工事期間、皆様には色々ご迷惑をおかけしましたが、我々職員も気を引き締めて皆様に役に立つ、信頼できる医療を心がけて努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

さて、私の担当しております産婦人科は、今、巷で最も話題性のある診療科となつてしまいました。実際、産婦人科医の不足は深刻で、近隣の病院でも産婦人科の縮小を余儀なくされています。しかし、当ろうさい病院の産婦人科は、名古屋大学産婦人科医局の基幹病院として高度な医療を提供し

ており、それに伴って医局と連携をとって、人材を欠かすことのないように運営しております。現在、私と中西部長、林、安藤両女性医師の4人で診療に携わっていますが、今年4月より1名、成田女医が加わり、5人体制となります。当科は主治医制を採用しており、主に初診時の医師が主治医となりますが、患者様の希望により主治



今月号のお知らせ

- ①病院の動き 新外来棟のご案内
新築工事が終わりました
.....産婦人科部長 加藤 千豊
- ②病院の動き 新外来棟のご案内
呼吸器外科が新設されました
.....呼吸器外科部長代理 菅谷 将一

- ③看護師・医療スタッフのページ
ロタウイルスの話題
.....細菌検査室検査技師 平 幸長
 - ④ボランティアのページ
備えあれば憂いなし
.....ボランティア 渡辺 春江
- 編集後記

医変更はもちろん可能です。主治医制といっても、カンファレンス等により診断、治療方針については上級医師を含めた複数の医師により決定されるので、医師によって方針が異なることはありません。医療を受

ける際に不安、心配のないように何なりとご相談ください。患者様に満足される充実した医療を提供していきたいと考えていますので、よろしく申し上げます。



呼吸器外科が新設されました

呼吸器外科部長代理 菅谷 将一

平成19年(2007年)4月に中部ろうさい病院に呼吸器外科が新設されました。呼吸器外科の菅谷将一と申します。着任から平成19年12月までの9ヶ月間で呼吸器外科手術44例(肺癌20例)を行うことができました。

現在の約2倍～2.5倍の死亡数が予想されています。治療法は通常TNM分類による病期に基づいて決められ、臨床病期Ⅰ期、Ⅱ期、ⅢA期までを通常手術対象にしています。近年、CTなどの画像診断の普及により、従来の胸部単純X線では指摘困難な薄い2cm以下の末梢小型肺腺癌が診断される頻度が増加しており、このような症例は手術により十分根治可能となっています。

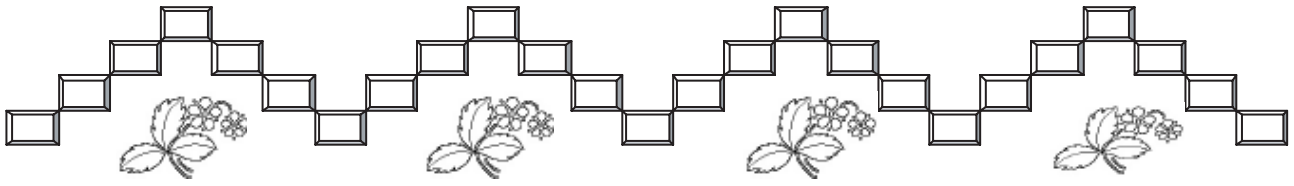
当科では、肺、縦隔、胸壁疾患の外科治療を専門に診療をおこなっています。具体的には、近年増加を続けている肺癌をはじめ、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍、胸膜腫瘍、肺嚢胞症、自然気胸などの診療を行っています。

その他、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍、胸膜腫瘍、肺嚢胞症などの呼吸器外科領域の疾患のことでお悩み・ご不明な点があれば何でもお尋ね下さい。

原発性肺癌は日本でも年々増加の傾向を示し、1993年には男性では胃がんを抜いて悪性腫瘍の中で死亡原因の第1位(21.6%)となりました。女性においても増加傾向は同様であり、1998年には、男女合わせたがん死亡原因の第1位となりました。2005年には、肺癌による死亡数は62,058名となっており、今後さらに増加し15～20年後には、



★「フィリア・レター」は、「中部ろうさい」病院が、患者さまに向けて当院の現況や新しい医療情報などを発信したり、患者さまの建設的な意見を反映する広場として発行しています。



看護師・医療スタッフのページ

ロタウイルスの話題

細菌検査室検査技師 平 幸長

ロタウイルスは世界中で普遍的にみられる最もありふれている下痢症の原因の1つですが、小児において重篤な下痢を起こし罹患患者の10%は入院になります。地域差はありますが全世界で毎年60万~80万人が亡くなっていると考えられています。

主に11月~5月に小児を中心に罹患します。容易に脱水を起こすため、2歳以前の乳幼児、3ヶ月~3歳までハイリスクになります。感染経路は便に大量のウイルスが排泄しているため容易に感染が広がります。感染防御のために念入りな手洗いが必要です。

症状は一般に感染後3日たって発症します。発熱と腹痛・嘔吐が先行し下痢を起こします。水溶性の下痢で白色便で、酸臭があります。重症な下痢は脱水に至り、無治療では死に至ります。

神経症状として下痢を伴う良性けいれ

ん、脳炎・脳症、髄膜炎、出血性ショック脳症症候群、壊死性脳症の報告もあります。

治療は、特異的な治療法は開発されていませんが症状がありましたら早めに来院して下さい。当病院では、簡単な検査で診断可能です。感染しましたら体内の水分が失われる脱水症の予防が大切です。下痢で失われた水分を経口的に補いましょう。電解質も失われているので、電解質を含むイオン水や湯冷まし、ミルクなど、少し暖めて飲むとよいでしょう。嘔吐をしないように少しの量を何度も分けて与えましょう。嘔吐で飲み物が飲めない場合は、点滴治療が必要となりますので、下痢と嘔吐が同時に起こった場合は早めに受診しましょう。

脱水が高度になると生命にかかわる重篤な合併症であることを忘れてはなりません。



★中部ろうさい病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。

病院ボランティア 「四つ葉のクローバーの会」のページ

❁ 備えあれば憂いなし ❁

ボランティア 渡辺 春江

昨年、心肺蘇生の手順の講習を受けました。兼ねてより一度経験したいと思って居ましたので好都合でした。考えていたのとは違って、とても戸惑いました。音声で手順は教えてくれますが、とても慌ててしまいました。心肺蘇生の胸に置いた手の力の入れかたとか、その時間の間隔など本番だったらどうなるかと心配でしたが、まず落ち着いてと自分に言い聞かせていました。2、3回練習すると自信がつくと思いました。

愛知万博の会場で倒れた人を**AED(自動体外式除細動器)**で助けたと言うニュースを他人事のように聞いたことを覚えています。この器具を誰でもが操作する事が出来て多くの方が助けられれば幸いと思います。

日に日に進む医療に私も遅れないよう知識を吸収せねばと思います。忙しい先生方に講習会を開いて戴いてありがとうございました。学習した事を大切に、その場に遭遇した時はこの経験を生かしてお役に立てたらと思って居ります。

編 集 後 記

少しずつ春の訪れを感じる毎日です。

この季節は花粉症に悩まされる人が多いかと思えます。花粉症といえば、今や国民病とまでいわれていますが、意外なことに、花粉症は戦後に初めて報告された新しい病気だそうです。日本では1960年代からわずか40年間で花粉症(特にスギ花粉症)が激増しました。

その原因として、

- ・戦後に大量植林されたスギが開花適齢期をおかえていることに加え、地球温暖化の影響から花粉飛散量が増えたこと
- ・排気ガス、舗装道路の増加
- ・高タンパク・高脂肪の食生活化、不規則な生活リズム、ストレス
- ・近代化に伴う通気性の少ないダニ・カビの温床となる住宅やオフィスの建設などが挙げられるそうです。

まさに、戦後の経済発展によりもたらされた「現代病」といえるでしょう。

花粉症には早めの治療が効果的です!!

(Y.N)